大使館からのお知らせ

【治安情報】当地新聞より(殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要を お知らせしています。)

「75歳の男性、強盗に驚いて死亡」

2月7日午後10時、サンホセ県サンホセ市ロモセル地区において、75歳の男性宅に覆面を被った 強盗3人が押し入り、強盗に驚いた男性がショックで痙攣を起こして死亡した。男性宅には前日の6日 にも強盗犯が侵入し、現金や宝石等が盗まれていた。

「60歳の警備員男性と強盗が撃ち合いになり、2名とも死亡」

2月9日午後9時15分、リモン県ポコシ市カリアリ地区にあるバナナ農園において、強盗と警備員 男性が銃で撃ち合いになり、2名とも死亡した。

「コスタリカ銀行に4人組の強盗侵入」

2月11日午後5時頃、サンホセ県プリスカル市にあるコスタリカ銀行に4人組の強盗が押し入り、 現金7千万コロンを強奪して、駐車していた銀行員の車を奪って逃走した。

「32歳の男性、銃撃されて死亡」

2月13日午前2時9分、カルタゴ県カルタゴ市カバージョブランコ地区にあるバーにおいて、32歳の男性が友人3人とバーから出たところ、バイク2台に乗った複数の男に数発銃撃されて死亡した。一緒にいた友人3人も銃弾を受けて負傷した。しばらくして、容疑者として16歳と17歳の少年が逮捕された。

「19歳の女性、元恋人に銃撃されて死亡」

2月14日午前2時30分、リモン県マティーナ市にあるバーにおいて、19歳の女性が友人2人といたところ、元恋人の男性に銃撃されて死亡した。男性はその後、自首して逮捕された。

「27歳の男性、刃物で刺されて死亡」

2月14日午前1時30分、アラフエラ県アラフエラ市にあるバーにおいて、27歳の男性が男に刃物で刺されて死亡した。死亡した男性には前科があり、犯罪絡みで殺害されたとみられている。

「23歳の女性、銃撃されて死亡」

2月15日午前11時、サンホセ県デサンパラードス市において、23歳の女性が銃撃され、病院へ搬送されたが、2時間後に死亡した。

「一家5人、刃物で刺されて死亡」

2月16日午前9時24分、グアナカステ県サンタクルス市の民家において、一家5人の死体及び負傷した幼女、乳児が発見された。死亡したのは、一家の父親である米国人男性(57歳)、母親(38歳)、長女(12歳)、長男(8歳)、次女(6歳)で、刃物で刺されて出血多量で死亡していた。三女(4歳)と四女(生後7か月)は軽傷で発見され、病院へ搬送された。容疑者は母親の愛人とされる24歳のニカラグア人男性で、二人は数年前から一家の隣家で同棲しており、父親とはトラブルが絶えず、二人は父親に対して度々暴力を振るっていた。容疑者は事件後ニカラグアへ逃亡したが、19日に逮捕された。

「22歳の女性、元恋人に銃撃されて死亡」

2月17日午後7時、リモン県ポコシ市において、22歳の女性が元恋人の男性と口論になり、7歳の子どもの目の前で銃撃されて死亡した。

「23歳の女性、同棲相手に殴打されて死亡」

2月18日午後3時、サンホセ県ティバス市において、23歳の女性が同棲相手の24歳の男性に殴打され、搬送された病院で死亡した。

「19歳と54歳男性、銃撃されて負傷」

2月20日午後10時、サンホセ県ゴイコエチェア市において、19歳と54歳の男性が男に銃で10発撃たれて負傷した。

「26歳の男性、銃撃されて死亡」

2月21日午前2時、サンホセ県サンホセ市パバス地区において、26歳の男性が友人2人といたところ、数人の男から数発銃撃されて死亡した。友人の23歳と32歳の男性も銃弾を受けて負傷した。

「33歳の男性、銃撃されて死亡」

2月19日昼頃、リモン県リモン市において、33歳のニカラグア人男性が2人組の男に銃で2発撃たれて死亡した。犯人は自転車で逃走した。

「45歳の男性、強盗に銃撃されて死亡」

2月20日午後8時、サンホセ県モラビア市にあるバーにおいて、女性客2人がバーから出たところ、 強盗に襲われそうになり、女性客を守ろうとした駐車場の監視員の男性(45歳)が強盗に銃で撃たれ て死亡した。

「17歳の少年、死体で発見」

2月22日午前6時30分、サンホセ県エスカス市サン・アントニオ地区の道端において、男性の死体が発見された。亡くなっていたのは17歳の少年で、銃で6発撃たれた形跡があった。

「29歳の男性、銃撃されて死亡」

2月22日午後11時、エレディア県サンタバルバラ市において、29歳の男性が車を運転中、バイクで近付いてきた2人組の男に銃で6発撃たれて死亡した。死亡した男性は、2か月前に刑務所から出所したばかりだった。

「10代の少年3人、銃撃されて2人が重体」

2月23日午後9時15分、アラフエラ県アラフエラ市インフィエルニージョにおいて、13歳、1 4歳及び15歳の少年3名がタクシーで移動中、30発以上の銃撃を受けて13歳と14歳の少年が重体となり、病院へ搬送された。重体となった少年2人は麻薬密売組織に所属しており、組織同士の抗争または報復目的で銃撃されたとみられている。

「18歳の男性、強盗被害者反撃されて死亡」

2月26日午後9時、サンホセ県サンホセ市サンセバスティアン地区において、18歳の男性が友人と共犯で、車を運転していた男性に対して銃で脅して現金等を強奪しようとしたところ、被害者の男性から銃撃されて死亡した。

「23歳の女性、銃撃されて負傷」

2月27日午前中、サンホセ県タラス市において、23歳の女性が義理の祖父(68歳)に銃で3発撃たれて負傷した。その直後、男性は自殺した。動機は不明。

「23歳の男性、強盗に銃撃されて死亡」

2月28日午前3時、リモン県グアシモ市にあるバーにおいて、23歳の男性が2人組の強盗に銃で 4発撃たれて死亡した。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆ TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140

E-mail:japon-consulado@sj.mofa.go.jp(大使館領事班) または eriko.nishida@mofa.go.jp(西田)まで